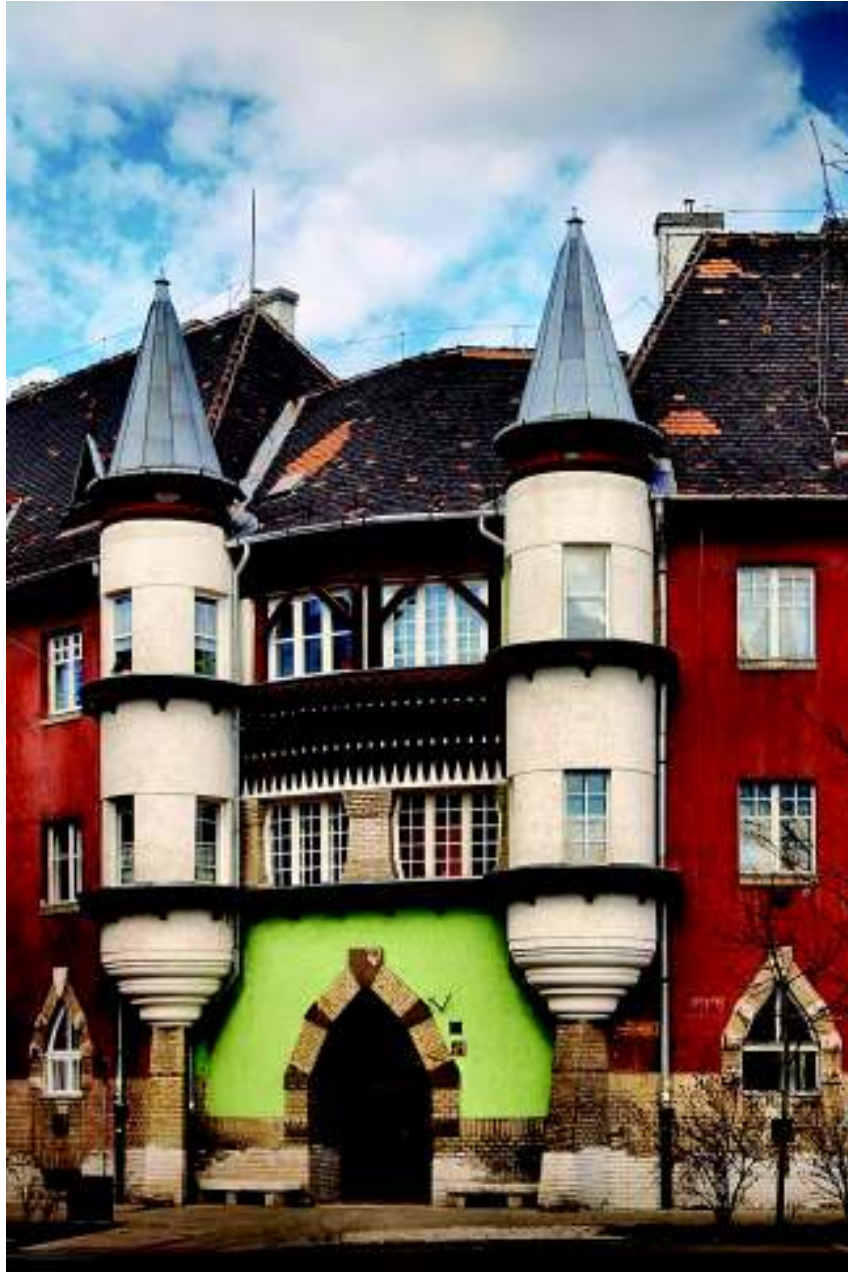


# ヴェケルレ

## Wekerle



ヴェケルレ (Wekerle) はブダペスト 19 区にある、20 世紀初頭にできた地区である。ハンガリーの財務大臣、首相を歴任したヴェケルレ・シャーンドル (Wekerle Sándor) の名前が由来となっている。ヴェケルレは 2011 年に文化遺産となった。

ヴェケルレのソーシャルサークルのウェブページ : <http://wekerletelep.hu/>

## 基本情報

名前：Wekerletelep（ヴェケルレテレプ）  
都市：ブダペスト  
区：19区（Kispest キシュペシュト）  
人口：11461人（2001年）  
面積：1.6992 km<sup>2</sup>  
発足年：1908年  
ブダペストに合併された年：1950年  
郵便番号：1192



コーシュ・カーロイ広場







昔のコーシュ・カーロイ広場

## ヴェケルレの歴史

19 世紀の終わり頃、ブダペストでは製造業が飛躍的に発達した。そして多くの農村の人が職場を求めブダペストに来た結果、人口も 2 倍半に増加した。政府は人口増加のため住宅地を建てることを決めた。転入者の中には田舎を離れることでホームシックになりそうな人が多かったため、高層住宅の代わりに田園都市を建設した。ヴェケルレ・シャーンドル (W ekerle Sándor) (政治家、財務大臣、首相) は政府を代表しシャルルカーニュ家の地所を買い、1908 年にこの田園都市建設を計画し始めた。そして 1909 年から 1925 年にかけてこの地に合わせ 1007 の家と 44 12 の住居が出来た。更に 1911 年から 1914 年までは 4 つの学校、2 つの幼稚園、全部で 48 の教室、18 の保育室、2 つの屋内の体育館が完成した。1912 年には警察署と騎馬警官の屯、1913 年には郵便局長の事務所が建てられた。現在の基準でもモダンな家が出来た。1914 年の段階では、住宅の約 25%には近くの民間の工場に勤める人、役員、店のテナント、警察官が住んでいた。しかしその後、労働者ではなく、中産階級だけそこに住む余裕が出来た。町の建設の際には生



昔の郵便局

活共同体の環境作りが非常に大切にされた。それでメインの広場はコンペの結果に基づき建てられるつもりだった。結局、建築家コーシュ・カーロイ (Kós Károly) が建設の権利をもらった。そして住宅地の建設に合わせ 5 万本の木が植えられ、メイン広場一面に花も植えられた。ヴェケルレテレプは 1950 年にブダペストに吸収された。



昔のコーシュ・カーロイ広場



昔のコーシュ・カーロイ広場（背景には教区がある）



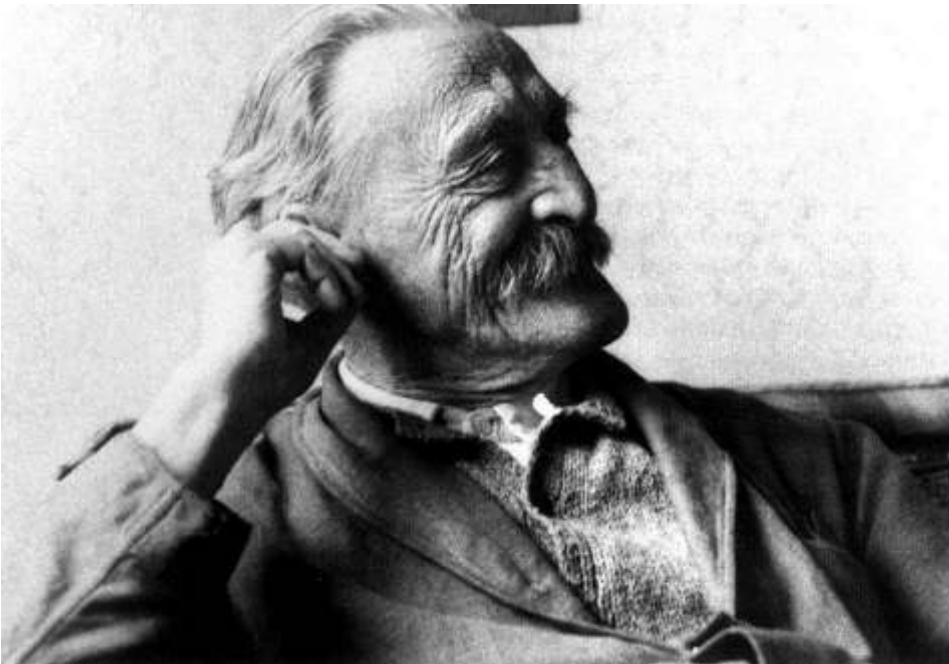
昔の映画館

## ヴェケルレの有名な人

コーシュ・カーロイ (Kós Károly) (1883 年ー1977 年)



コーシュ・カーロイは建築家、作家、エディタ、出版者、教師、政治家であった。ハンガリーを代表する 20 世紀の建築家の一人であった。クルジュ＝ナポカの改革派教会の高校を卒業した。それからブダペスト工科経済大学（その時は Királyi József Műegyetem と呼ばれ、現在は Budapesti Műszaki és Gazdaságtudományi Egyetem、BME と呼ばれる）に入り、1907 年に建築学科を卒業した。セーケイフェルド (Szekelyföld) の建築を研究した。設計ではカロタセグ (Kalotaszeg) の民族的な建築、トランシルヴァニアの民芸、歴史的な建物の特色を使うことを好んだ。1907 年はカロタセグのアルセグ (Alszege) 地方にあるスターナ (Sztána) という村に土地を買い、別荘を建設した。それからバラージュ・イダ (Balázs Ida) と結婚した。1912 年は彼の計画に基づきヴェケルレにあるコーシュ・カーロイ広場が建設された。この広場もカロタセグ (Kalotaszeg) の民族的な建築、トランシルヴァニアの民芸、歴史的な建物の特色がよく見える。1917 年から 1918 年にかけて奨学金でイスタンブールの研修旅行に行った。ハンガリーに帰ってから様々な雑誌を立ち上げ出版した。それから 1940 年からクルジュ＝ナポカの農業大学で農業建築を教えていた。1945 年に農業大学の学部長となった。大学で 1953 年まで教師として働いた。



博学多才を持っているコーシュ・カーロイ



## ヴェケルレの名所



コーシュ・カーロイ広場のズルメツキ門（西門）

### コーシュ・カーロイ広場（Kós Károly tér）

コーシュ・カーロイ広場はヴェケルレの真ん中にある四角い広場である。広場には綺麗な公園がある。公園の周りには囲いがしてある。公園には遊具でいっぱいの 2 つのモダンな遊び場がある。一つは小さい子供のため、別のは大きな子供のためである。両方には水飲み場がある。また 2 つのコンクリートのサッカー場とバスケットボールコートもある。冬に子どもたちがそり滑りができる丘もある。丘の中に公衆トイレも建っている。卓球台やチェス、カードゲームなどをするためのベンチといったところは社交の役割を果たす。公園の中央に、26 歳の大きなコーシュ・カーロイ（Kós Károly）の銅像が建ててあり、そして 2008 年にはヴェケルレ・シャーンドル（Wekerle Sándor）の青銅色の胸像が建てられた。公園には多くの木々、花があり、歩道が交わるところには噴水もある。公園の隣には図書館、教会、菓子屋、スーパー、薬局などがある。昔は映画館もあった。公園の開館時間：4 月 1 日から 10 月 31 日までは 6 時～23 時、11 月 1 日から 3 月 31 日までは 6 時～22 時である。



菓子屋



小さな図書館（右の赤い所）



噴水とヴェケルレ・シャーンドルの青銅色の胸像



コーシュ・カーロイの銅像



コーシュ・カーロイ広場（真中にコーシュ門（東門）がある）



## ナザレのヨセフ教区（Munkás Szent József Plébánia）

ナザレのヨセフ教区はコーシュ・カーロイ広場（Kós Károly tér）にあり、ヴェケルレの唯一のカトリック教会である。設計者はヘインツ・ベーラ（Heintz Béla）であった。教会の建設は 1926 年の夏に始まり 1930 年 12 月に完成した。1930 年 12 月 8 日に教会は祝福され最初のミサが行われた。1932 年 6 月 19 日に聖別された。ネオロマネスク建築であり特徴は華やかな彫刻の正門と鐘楼である。教会の 300 メートルの壁面を画家セゲディ・モルナール・ゲーザ（Szegedi Molnár Géza）が作った 6 つの大壁画、15 の小壁画が飾っている。教会のオルガンは 1952 年作られた。ヴェケルレにはこの教会の他に改革派教会もある。ミサの時間は月一土曜日は 7 時と 18 時、日曜日は 7 時、8 時半、10 時、18 時である。

住所：1192 Budapest, Kós Károly tér 16.

ウェブページ：<http://www.wplebania.hu/>



教区の壁画





## ヴェケルレのレストラン



### ヴェケルレレストラン (Wekerle Étterem)

ヴェケルレレストランはヴェケルレで最も知られたレストランである。まわりと同じように家庭的で質素であり、親しみやすい雰囲気を持っている。メニューには圧倒的にハンガリー料理が多い。平日は日替わりのメニューがある。朝食も夕食も提供し、宅配サービスもある。そして個室でのライブの演奏が伴う催しや会社のイベントも引き受ける。レストランの中に菓子屋と無料のWiFiもある。毎週火曜日は50%の割引である。また会社、幼稚園、学校などのための公共ケータリングサービスも行っている。営業時間：月・日曜は11時～16時、火・水・木曜は11時～21時、金・土曜は11時～22時である。

住所：1192. Budapest, Pannónia út 15.

ウェブページ：<http://www.wekerleetterem.hu/>



昔の様子「ワインとビール」



「ヴェケルレへようこそ Üdvözöljük Wekerlén」

## ヴェケルレの歩き方

ヴェケルレではバスが走っていますが、小さい地区なので、歩いてまわることをお勧めします。のんびり歩くと、田園都市の美しさが味わえます。地下鉄3号線（M3-as metró）の Határ út 駅（ハタール通り）で降りると、ヴェケルレの4角の北の角に到着します。エウロパーク（Europark）というデパートの右側の反対側に Álmos utca（アールモシュ道）という道が伸びています。この道はヴェケルレの入り口です。「ヴェケルレへようこそ（Üdvözöljük Wekerlén）」という表記が家の壁にあります。



この道をまっすぐ行って最初の交差点を左に曲がるとヴェケルレの本通りの一つ、Pannónia út（パンノーニア通り）に到着します。Pannónia út をしばらくまっすぐ行くと、左側にある Pannónia Általános Iskola（パンノーニア小学校）が見えます。学校を通り過ぎると、右側に小さい公園も見えます。そのまま更に行くと、右側に白いヴェケルレレストラン（Wekerle Étterem）が見えてきます。お腹が空いていればここでお食事を楽しむことができます。ここからナザレのヨセフ教区の鐘楼がよく見えます。そのまま Pannónia út を歩き続けると教会に到着します。教会は道路の左側にあります。きれいな教会ですから、是非寄ってみてください。更に行くとコーシュ・カーロイ広場（Kós Károly tér）に到着します。



。ヴェケルレーの名所ですから、是非散策してみてください。広場を右から回り始めると、広場の西側に開く西門が見えます。広場の反対側に東門があります。この門はトランシルヴァニアの建築様式で建てられています。西門から Hungária út（フンガーリア通り）が伸びています。Hungária út をまっすぐ行くと、他の小学校や改革派教会が見えます。時間があったらヴェケルレーの西南部分にある素敵な道、家、所も是非見てください。例えば Eperfa tér（エペルファ広場）がきれいな所の一つです。コーシュ・カーロイ広場に戻ったら公園とコーシュ・カーロイが設計した東門も是非見てください。広場を囲むスーパーやショップなどで買い物も楽しめます。東門から広場を出て Hungária út を行くとしばらくして左側にある Erkel Ferenc Általános Iskola（エルケル・フェレンツ小学校）が見えます。Hungária út の終わりの左側に 19 区の警察署があります。そのまままっすぐ行くとヴェケルレーを出ます。そして左に曲がって Ady Endre út（アディ・エンドレ通り）に入るとしばらく行くと Határ út に帰れます。



改革派教会



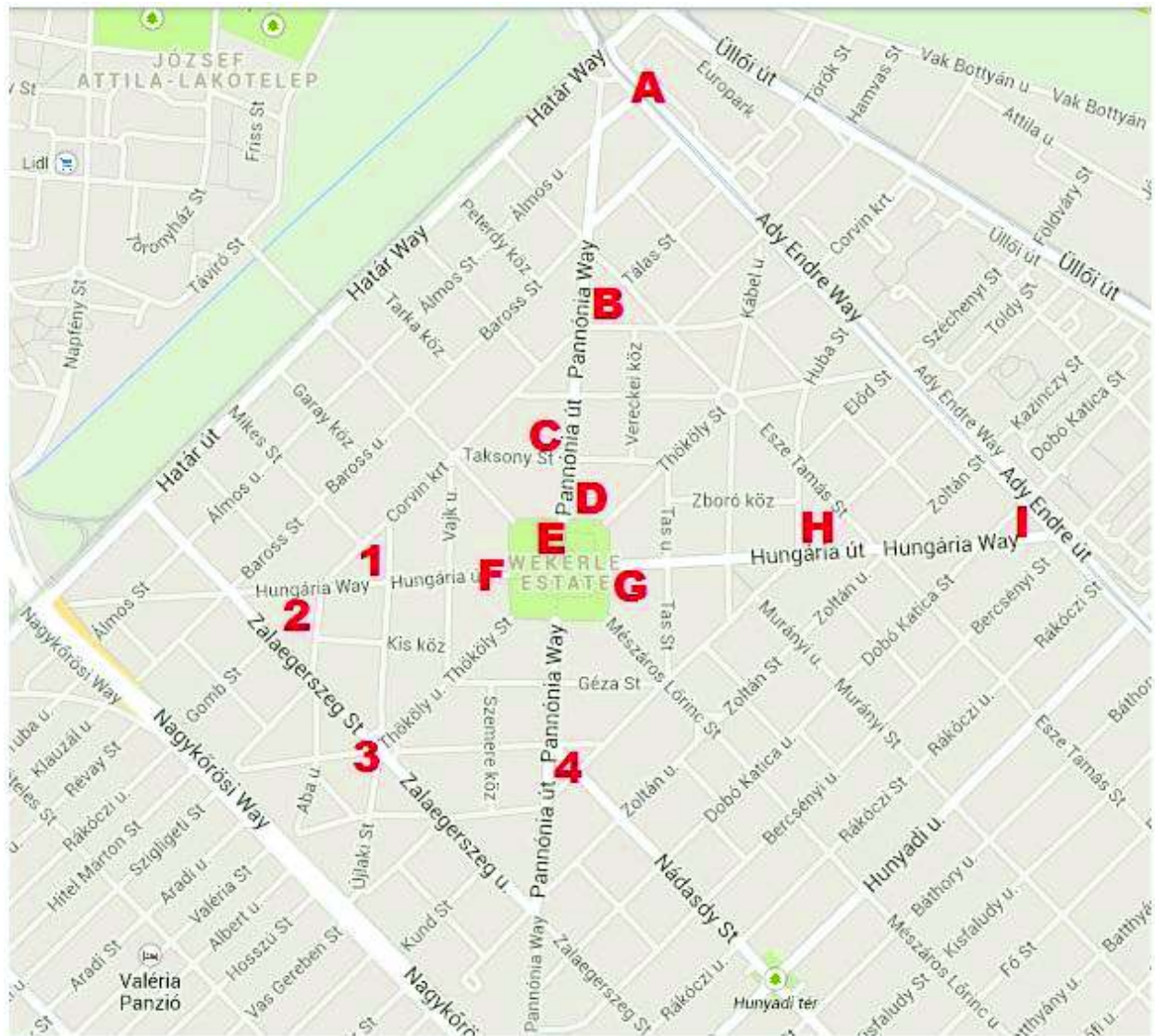
19 区の警察署



フンガーリア小学校・学寮



小学校に続く綺麗な道

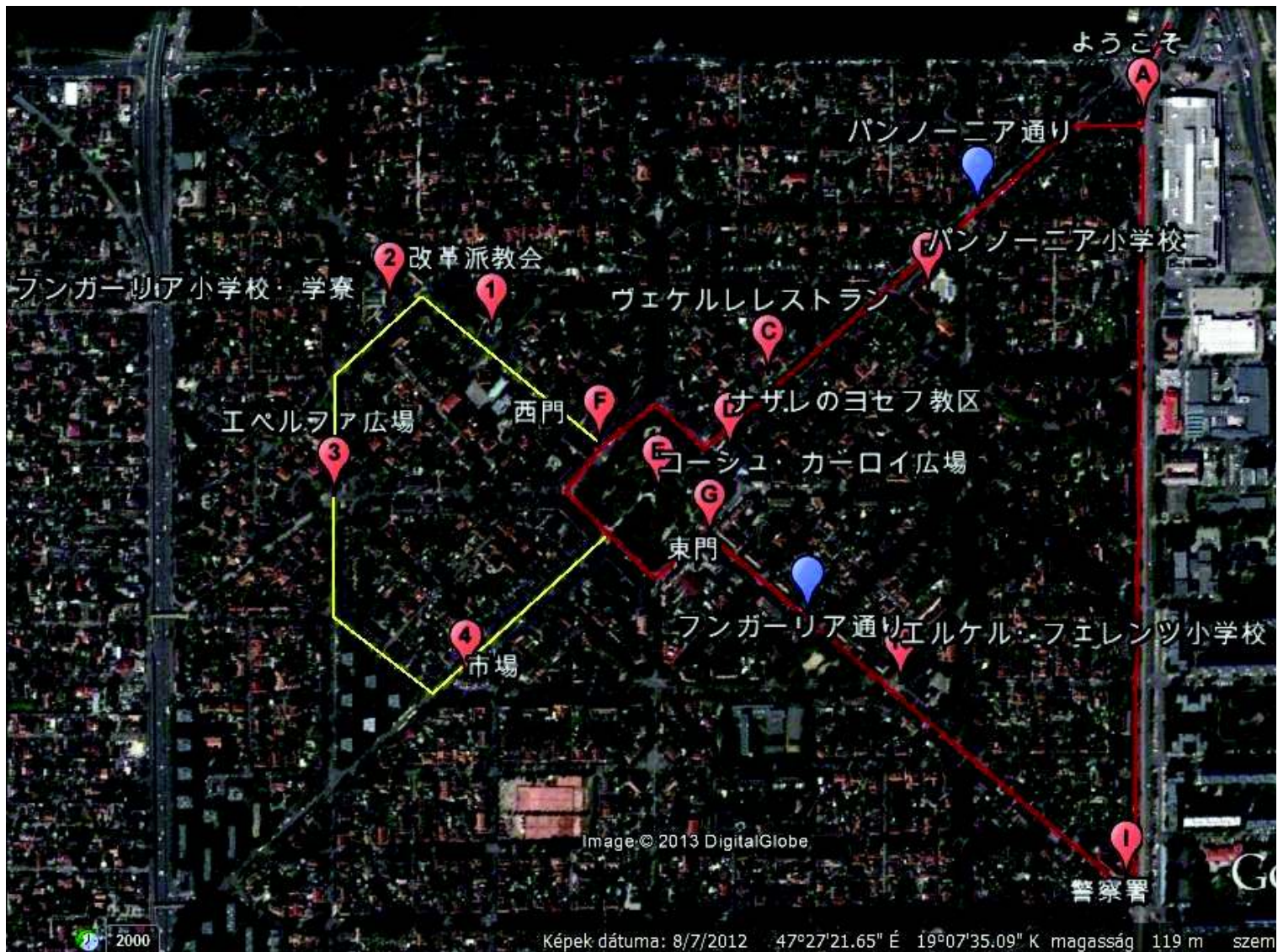


ヴェケルレの地図

- A. ようこそ
  - B. パンノーニア小学校
  - C. ヴェケルレレストラン
  - D. ナザレのヨセフ教区
  - E. コーシュ・カーロイ広場
  - F. ブルメツキ門（西門）
  - G. コーシュ門（東門）
  - H. エルケル・フェレンツ小学校
  - I. 19 区の警察署
- 
- 1. 改革派教会
  - 2. フンガーリア小学校・学寮
  - 3. エペルファ広場
  - 4. 市場

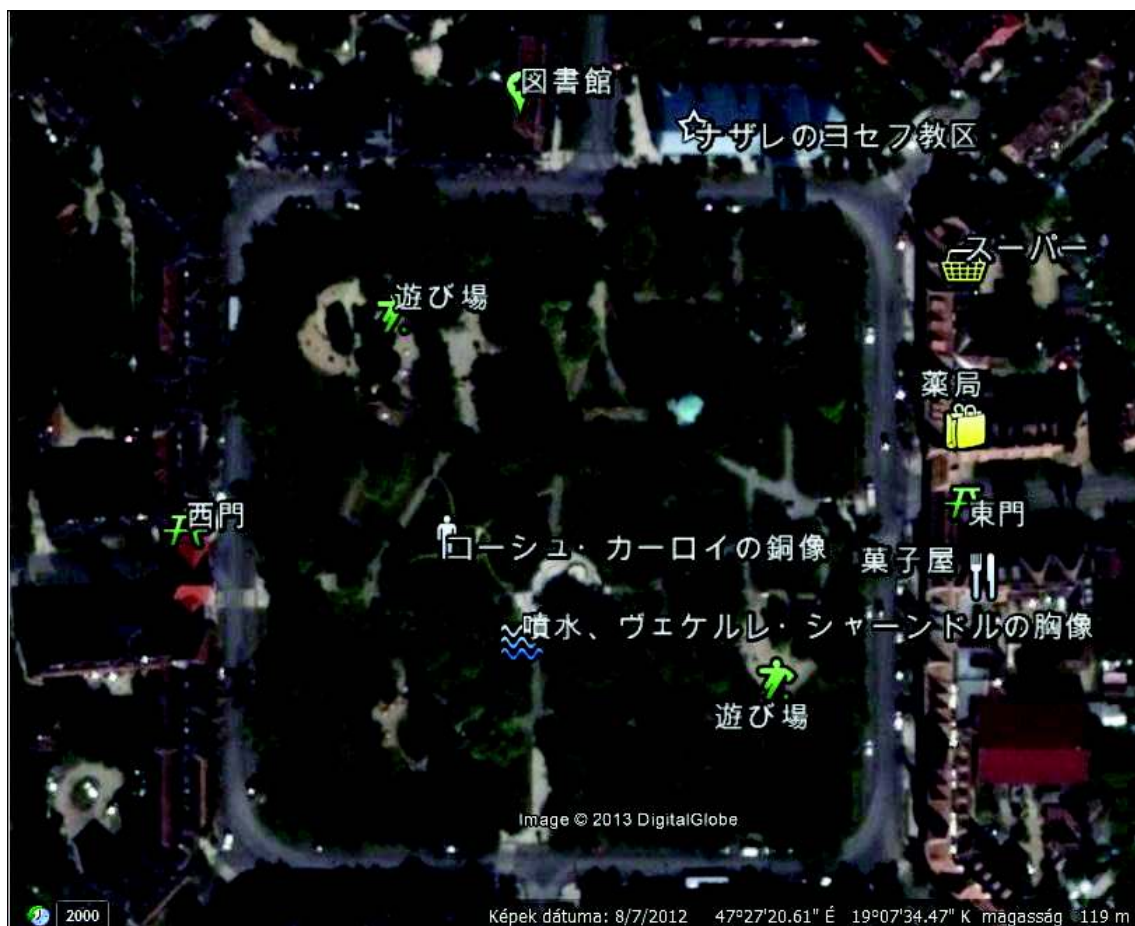


## ヴェケルレの歩き方



## ヴェケルレの地図





コーシュ・カーロイ広場の地図



空からのコーシュ・カーロイ広場